

## 新着おすすめ本

<p><b>更埴</b> <b>夜明けのはざま</b>                  著者/町田そのこ                  出版社/ポプラ社</p> <p>葬儀社「芥子実庵」に関わる人々の姿を通して死に対する心の葛藤を描く。死を見つめることによって自分らしさとは何か、生きることを考える。そしてたどり着いた答えとは……。</p>	<p><b>戸倉</b> <b>嘘をついたのは、初めてだった</b>                  著者/講談社                  出版社/講談社</p> <p>恋も裏切りも、グルメも猿の手も、全部あり。最初の1行目は全員同じ。2行目からは十人十色。須藤古都離ら29人の物語。</p>	<p><b>更埴西</b> <b>雨露</b>                  著者/梶よう子                  出版社/幻冬舎</p> <p>幕末、徳川慶喜の警護などを目的として、町人も参加した影義隊。非力であるうとも江戸を守るため、強大なる新政府軍に挑む。非業の運命を情感豊かに描く傑作歴史小説。</p>
<p><b>更埴</b> <b>なるようになる。僕はこんなふう生きてきた</b>                  著者/養老孟司                  出版社/中央公論新社</p> <p>著者、養老孟司が歩んで来た人生。子どもの頃の父の記憶、東大医学部に入った経緯、ベストセラーを出版するまでの道程を記した本。</p>	<p><b>戸倉</b> <b>リパとみつばちの庭</b>                  著者/福井さとこ                  出版社/のら書店</p> <p>リパは、うでのいい庭師です。リパは家の道具箱にやってきたみつばちを、あたらしいともだちと世話することになりました。自然とともに生きる喜びを描いた作品です。</p>	<p><b>更埴西</b> <b>ポコタのきのみ</b>                  著者/しもかわらゆみ                  出版社/世界文化ブックス</p> <p>くいしんぼうのタヌキのポコタ。埋めた木の実が見つかりません。落ち込んでいて森の仲間、たくさん木の実を食べられて元気に過ごせるポコタはすごい!とほめられて……。</p>

### イベント案内

館名	とき	内容
更埴	毎週土曜日 午前10時30分～11時	おはなし会
更埴	2月17日(土) 午前10時30分～11時30分	冬の特別おはなし会
戸倉	毎週木曜日 午前10時30分～11時	おはなし会
戸倉	2月24日(土) 午前10時30分～11時	ロビーおはなし会
更埴西	毎週水曜日 午前10時30分～11時	おはなし会
更埴西	2月18日(日) 午後3時～3時30分	サン3おはなし会

### カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29*		

■ 更埴・更埴西・戸倉図書館 休館日  
 □ 上山田公民館図書室 休館日  
 \*月末図書整理休館日 2月29日(戸倉)

いつでも、どこからでも、電子書籍を無料で借りられます。初めてのの方は上記の市立図書館で申込が必要です。


テーマ：季節のうつろい～一足早い春

### テーマブック 春の妖精たち

戸倉図書館

著者/奥山多恵子  
 出版社/福音館書店

季節ごとによそおいをかえる雑木林で、雪どけとともに花を咲かせるスプリング・エフェメラル(春のはかない命)。その植物のなかまを美しいイラストで紹介します。



- ### 人気の本ベスト5【歴史】
- 1位 『天路の旅人』 沢木耕太郎
  - 2位 『日本の戦争はいかに始まったか』 波多野澄雄ほか
  - 3位 『日本史を暴く』 磯田道史
  - 4位 『信州史×世界史』 森村宗冬
  - 5位 『信州から考える世界史』 岩下哲典ほか